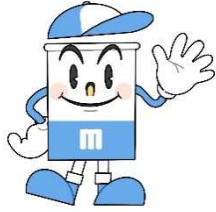


お知らせ

令和7年2月12日



お待ちしております！

水工公式キャラクター
「エコロ君」

学校名	県立水島工業高等学校
担当者	教頭 下野 優児
連絡先	086-465-2504

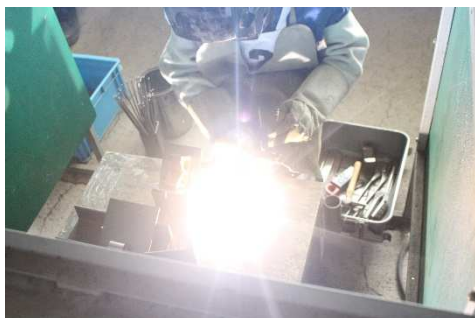
溶接接合工学振興会からの溶接機寄贈について

公益財団法人溶接接合工学振興会より、少子高齢化に伴い『ものづくり』人材の不足が深刻化しており、溶接界においても将来を担う若年者や女性等を対象にした溶接教育が重要となっております。当振興会では溶接教育を実施している全国の工業高等学校等を対象に**教育用溶接機材を提供し即戦力ある人材の育成と就労機会支援**の趣旨から、水島工業高校に**直流アーク溶接機1台**を寄贈いただきます。

つきましては、下記のように寄贈式を開催しますので、よろしくお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和7年2月17日（月）10:00～11:30
- 2 場 所 岡山県立水島工業高等学校 校長室
倉敷市西阿知町1230 TEL 086-465-2504
- 3 寄 贈 品 パナソニック 直流アーク溶接 YD-300DS2
- 4 参 加 者 公益財団法人 溶接接合工学振興会 専務理事 濱本 康司 氏
校長 副校長 教頭 事務部長 機械科長 機械科生徒2名
- 5 その他 **全国**で寄贈校**14校**のみで、選考の結果本校に決定した。



【本件担当】

岡山県立水島工業高等学校

〒710-0807 倉敷市西阿知町1230

教頭 下野 優児

TEL 086-465-2504 Fax 086-465-4598

E-mail yuuji_shimono@pref.okayama.jp

公益財団法人 溶接接合工学振興会 概要

【沿革】

わが国溶接技術の草創時代の先駆者故佐々木新太郎氏を顕彰し溶接工学の普及発展に努めた功労者を表彰するために、昭和 45 年財団法人佐々木記念会を設立しその事業を遂行してきました。

また昭和 57 年からは溶接界の泰斗故木原博工学博士の高邁な思想を基に国際学術交流奨励会を設けて若手研究者、技術者の支援事業を図ってまいりました。

平成 3 年関連企業のご協力を戴き両団体を統合し文部省の認可を経て「財団法人溶接接合工学振興会」を設立するとともに、故佐々木新太郎、故木原博両氏の遺徳を継ぎ、溶接接合工学の技術振興と研究者・技術者の表彰と支援事業を行ってまいりました。

更に平成 16 年からは当振興会の初代理事長 金澤武工学博士のご遺志を基に中堅技術者の表彰と支援を新たな事業として行っております。

「財団法人溶接接合工学振興会」は公益法人制度改革に伴い平成 25 年 4 月 1 日付で内閣府所管の公益法人に移行しました。

加えて令和 2 年 3 月 4 日より全国の工業高等学校等を対象とした「溶接機」寄付事業を内閣府の認定を得て新たに実施し現在に至ります。

【事業活動】

当振興会は溶接界唯一の公益財団法人として以下の公益目的事業を実施しております。

(1) 溶接接合工学研究者・技術者に対する顕彰事業

- ① 木原賞：申請年度の 4 月 1 日現在、満 36 歳以下の溶接接合工学の分野における新進気鋭の若手技術者、研究者を対象にその研究業績に対し表彰
- ② 金澤賞：申請年度の 4 月 1 日現在、満 53 歳以下の溶接接合工学の分野における中堅の技術者、研究者を対象にその研究業績に対し表彰
- ③ 佐々木賞：昭和 31 年に創設されて以来、(一社)溶接学会との共同事業として研究業績に対し表彰

(2) 溶接接合工学研究者・技術者の交流事業

溶接技術は鉄鋼・機械・造船・建築・自動車・宇宙・IT等『ものづくり』分野の基幹技術として重要な役割を担っております。その技術内容は他分野の技術進歩とともに日進月歩、最新の技術動向を把握することは溶接研究者・技術者にとっても重要な課題です。各分野の最先端の研究者等と溶接研究者・技術者との緊密な連携を保ちその成果を講演会・セミナーを通じ会員各社を初め多くの企業関係者・研究者・技術者等と最新技術動向を共に共有する講演会・セミナー事業を行っております。

(3) 溶接技術人材の育成事業

少子高齢化に伴い『ものづくり』人材の不足が深刻化しており、溶接界においても将来を担う若年者や女性等を対象にした溶接教育が重要となっております。当振興会では溶接教育を実施している全国の工業高等学校等を対象に教育用溶接機材を提供し即戦力ある人材の育成と就労機会支援のため溶接機の寄贈事業を行っております。

【資産】

本財団設立当初の基金を基に財団の事業に賛同戴いている企業からの醸金を以って活動しております。

【寄付金の募集】

本財団は溶接接合工学の研究及び技術の発展を推進するためそれらに係わる研究者・技術者の研究顕彰事業や若年者の溶接技術教育支援をはかることにより、溶接技術の向上と学術・文化の振興を目的に設立された財団です。毎年研究者・技術者に対する表彰事業や最新技術動向に関する研修事業等を行っております。

また将来の溶接界を担う若年者等の溶接技術教育支援事業（溶接機寄贈事業）を実施しています。

これら事業は法人・個人からの寄付金及び賛助会員会費等で運営しております。

研究顕彰事業、教育助成事業の継続と更なる充実を図るため、本財団事業にご賛同いただける皆様からのご寄付をお寄せ下さいますようお願い申し上げます。

1. 募集期間 随時
2. 対 象 本財団の活動にご賛同頂ける個人・法人・団体
3. 免税措置 本財団は「公益財団法人」に認定されております。
ご寄付は特定公益増進法人に対するものとして、所得控除や損金算入など税法上の優遇措置が受けられます。
4. 申込方法 寄付申込み用紙を本財団 HP よりダウンロードの上、FAX あるいは郵送にて本財団事務局までお送りください。
5. 振込銀行 申込受付後振込先銀行名・支店名・口座番号等をお知らせいたします。
6. 問合わせ 「公益財団法人 溶接接合工学振興会」へご連絡ください。

【理事・監事】

理事長	宮田 隆 司	名古屋大学 名誉教授
副理事長	伊藤 栄 作	三菱重工業株式会社 常務執行役員 CTO 兼 CoCSO
専務理事	濱本 康 司	元・パナソニックスマートファクトリーソリューションズ株式会社 取締役副社長
常務理事	南 二 三 吉	大阪大学 名誉教授
理事	青山 和 浩	東京大学大学院 工学系研究科 教授
理事	入江 宏 定	元・一般財団法人日本溶接技術センター 会長
理事	上山 智 之	株式会社ダイヘン 常務執行役員 欧州事業統括 兼 OTC D A I H E N EUROPE GmbH 会長
理事	豊田 政 男	大阪大学 名誉教授, 大阪大学工業会会長
理事	中山 繁	元・川崎重工業株式会社 技術開発本部 技術監
理事	西川 孝 夫	東京都立大学 名誉教授
理事	水沼 涉	一般社団法人日本溶接協会 専務理事
理事	吉江 淳 彦	元・日本製鉄株式会社 常務執行役員
監事	角島 義 之	株式会社 石井鐵工所 取締役 常勤監査等委員
監事	出川 定 男	元・株式会社 I H I 代表取締役副社長

令和7年1月1日現在

公益財団法人 溶接接合工学振興会

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 4-20

溶接会館 7F

TEL 03-5823-5887 FAX 03-5823-5888

E-mail : yokoshin@yokoshin.or.jp

HP : <http://www.yokoshin.or.jp>